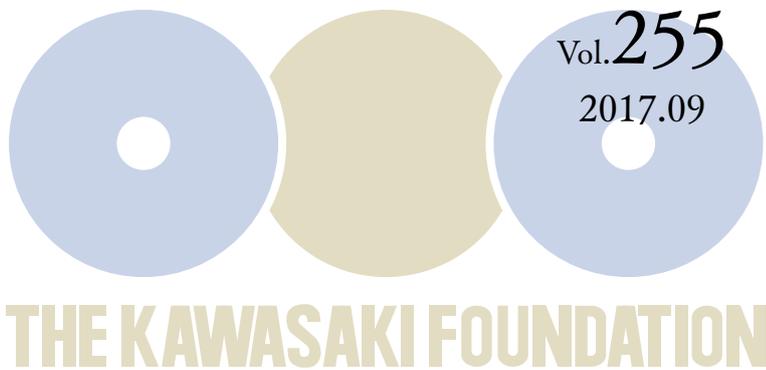


かわさき アートニュース



Vol.255
2017.09

CONTENTS [目次]

02 | 特集

かわさきジャズ2017

04 | 音楽

ミュージア川崎シンフォニーホール

07 | 歴史・文化

東海道かわさき宿交流館

08 | イベントレビュー

09 | カルッツかわさき
開館記念公演

10 | 美術

市内ギャラリー情報

13 | 演劇

アルテリオ小劇場

14 | 映画

アルテリオ映像館

JAZZ OVERCOMES DIFFERENCES

ジャズは橋を架ける

かわさきジャズ2017

2017.11.10fri—19sun

Kawasaki
Jazz 2017

かわさきジャズ2017

ジャズは橋を架ける ~Jazz overcomes differences.~

2017.11.10fri—19sun

Kawasaki
Jazz 2017

世代をつなぎ、ジャンルを超え、地域に橋を架ける都市型音楽フェス

2015年に誕生した川崎市独自の音楽フェスティバル『かわさきジャズ』は、昨年からテーマに「ジャズは橋を架ける ~Jazz overcomes differences.~」という言葉掲げています。川崎は、古くから日本だけでなく世界中の人たちが働き、学び、暮らす場所。そんな川崎というまちに染み込んだ、多様な文化や人々の記憶に“橋を架ける”——ジャズが時代や国境を越え、未来へつなげる架け橋となることを目指し、今年も「多様性」と「コラボレーション」に富んだプログラムをお届けします。

巨匠から注目の新星まで、 日本ジャズ界が誇る多彩なアーティストが 川崎に集結

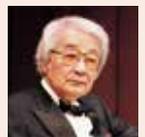
今年、フェスティバルのオープニングを飾るのは、新百合ヶ丘トウェンティワンホールで2日間にわたっておこなわれる人気企画「ジャズ・バー」。その名の通り、お酒を片手にゆったりと音楽を鑑賞できる同会場でのコンサートは、今や“かわさきジャズ名物”のひとつになっています。

今年、このジャズ・バーには、数多くの人気テレビ番組の音楽を手掛け、ビッグバンドやポップス・オーケストラを率いてきた巨匠・前田憲男と、日本を代表するジャズ・ギタリストの渡辺香津美が登場。長きにわたり日本の音楽界で活躍する2人が、大人の夜にふさわしい極上のサウンドを届けてくれます。

また、ラゾーナ川崎プラザソルには、日本のジャズ界が誇る女性ボーカリストの伊藤君子が登場。200名の小規模会場ならではのアットホームな雰囲気の中、ぬくもり溢れる歌声と名曲をじっくり堪能できる、プレミアムなコンサートとなりそうです。また、同会場には伊藤君子のほか、「ジャズ」というジャンルにとらわれず、自身の感性のもと独自のスタイルを追求し続けるakiko、現在ジャズ・シーンでもっとも注目を集める若き実力派ジャズ・ピアニスト、桑原あいが登場。往年の名曲から最新のサウンドまで、さまざまなジャズの音色を楽しめる多彩な顔ぶれが川崎に集結します。

Jazz Bar 前田憲男トリオ
スペシャルゲスト 小林 桂

11月10日(金)19:00開演
会場:新百合トウェンティワンホール



Jazz Bar 渡辺香津美
A Night With Strings

11月11日(土)17:00開演
会場:新百合トウェンティワンホール



akiko Elemental Harmony

11月15日(水) 19:00開演
会場:ラゾーナ川崎プラザソル



ai kuwabara the project
(桑原あい ザ・プロジェクト)

11月16日(木) 19:00開演
会場:ラゾーナ川崎プラザソル



伊藤君子 ~ひばりを歌う~

11月17日(金)14:00開演
会場:ラゾーナ川崎プラザソル



音楽シーンの最前線で輝きを放つ、2人の女性シンガーが登場

スイスのモントルーでおこなわれている世界最大規模のジャズ・フェスティバル『モントルー・ジャズ・フェスティバル』を筆頭に、現在、世界各地でおこなわれているジャズ・フェスティバルでは、ジャズ以外にもロックやポップス、R&B、ソウル・ミュージックなど、さまざまなジャンルで活躍する一流のアーティストたちがそのステージを飾っています。

『かわさきジャズ2017』には、今年、「J-POP」そして「ソウル・ミュージック」の最前線で輝きを放つ2人の女性シンガーが初登場を果たします。1人目は、洋楽と邦楽の境界を超えて活躍し、累計1,000万回のダウンロード数を誇る“ラブソング・プリンセス”シェネル。大ヒットを記録したTVドラマの主題歌はもちろん、若い世代

から絶大な支持を集めるラブソングの数々を生演奏で披露する貴重なステージとなりそうです。そしてもう1人は、2015年の全米ゲ

シェネル/
フロント・アクト:高澤綾 with
ジェyson・マルサリス

11月17日(金)18:30開演
会場:ミューザ川崎
シンフォニー
ホール



Nao Yoshioka with
Special Guest Eric Roberson/
フロント・アクト:m.s.t.

11月18日(土)16:00開演
会場:ミューザ川崎
シンフォニーホール



ビュー以降、ソウル・ミュージックの本場アメリカはもちろん、世界を舞台に活躍を続けるシンガーNao Yoshioka。彼女が『かわさきジャズ2017』のために選んだコラボレーション相手は、アメリカのインディー・ソウル界を代表する男性シンガー、エリック・ロバーソン。日本のR&Bファンの間でも人気の高いロバーソンですが、来日はなんと10年ぶり。フィラデルフィアから招いたフル・バンドをバックに、リアル・ミュージックを届ける、世界基準のコンサートが川崎で実現します。また、シェネルの公演には世界のジャズ・シーンに影響を与え続けるマルサリス兄弟の末弟、ジェイソン・マルサリスを迎えた高澤綾のクインテットが、Nao Yoshiokaの公演にはピアニスト持山翔子とベース小山尚希によるユニット、m.s.t.がフロント・アクトとしてステージに華を添えます。クラシックの殿堂で繰り広げられる音楽シーン最前線のアーティストによるコンサートは、全音楽ファン必見のステージとなりそうです。

ラテン音楽「サルサ」に イタリア歌曲「カンツォーネ」、 世界の音楽を肌で感じる

『かわさきジャズ』ではこれまでも、海外アーティストとの多彩なコラボレーションを通じて、国や文化をつなぐ橋を架けてきました。今年、川崎から世界への架け橋となる音楽を届けてくれるのは、日本が誇るサルサ・バンド、オルケスタ・デ・ラ・ルス。海外の名だたるフェスティバルにも出演を果たし、国や文化、年齢や性別を超えて多くの音楽ファンを魅了し続けている彼らが、10月にグランド・オープンを迎える川崎市スポーツ・文化総合センターのステージで熱いラテンの風を吹かせます。一方、2018年に開業30周年を迎える大型ライブハウスのクラブチッタでは、“サンレモの歌姫”として1960年代にカンツォーネ・ブームを巻き起こしたジリオラ・チンクェッティの24年ぶりとなる来日公演が実現。「夢見る想い」「愛は限りなく」など、珠玉の名曲の数々が魅惑のラブ・サウンズとともに魅ります。

オルケスタ・デ・ラ・ルス
日本ラテン化計画2017

11月12日(日)16:00開演
会場:川崎市スポーツ・
文化総合センター
☆スペシャルゲストあり



ジリオラ・チンクェッティ 夢見る想い
〜プレミアムリサイタル

11月18日(土)&19日(日)
17:00開演
会場:クラブチッタ



トリオからビッグバンドまで、 さまざまな編成でジャズの 醍醐味を堪能する

ポップスからワールド・ミュージックまで、幅広い音楽ジャンルを網羅する『かわさきジャズ2017』ですが、もちろんフェスティバルならではの豪華編成でジャズを心ゆくまで堪能し尽くせるコンサートも用意されています。

今年、人数、内容ともに最大規模のコラボレーションでジャズの醍醐味を伝えてくれるのが、溝の口にキャンパスを構える洗足学園音楽大学の創立50周年を記念した「5th decade memorial jazz trip concert」。同学園ジャズコースの教員、卒業生、在学生在が川崎市高津市民館ノクティホールに集結し、ゲスト・プレイヤーとともに一夜限りのコラボレーションを披露します。同公演には単独コンサートも決定している伊藤君子、桑原あいも参加予定。トリオ、カルテットなどの小編成からニューオーリンズ・スタイル、ビッグバンドまで、大小さまざまな編成で繰り広げる豪華コラボレーションでアニバーサリーを祝福します。

そして、昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワには、T-SQUAREのメンバーとして活躍し、圧倒的かつ華やかなプレイで人気を獲得するサクソ奏者の本田雅人が登場。『かわさきジャズ2017』のフィナーレを飾るべく、デュオ、クインテット、ビッグバンドの3部編成で渾身のパフォーマンスを披露します。クインテットのメンバーにはT-SQUARE時代の盟友・和泉宏隆、則竹裕之も参加し、当時の名曲も披露される模様。“ハイパーサクソプレイヤー”本田雅人の卓越したテクニックとセンス溢れるプレイを余すところなく味わい尽くす、極上のフィナーレとなりそうです。

かわさきジャズ2017 洗足学園音楽大学創立50周年記念公演
5th decade memorial jazz trip concert

11月14日(火)18:30開演

会場:川崎市高津市民館ノクティホール



MASATO HONDA
SPECIAL AFTERNOON LIVE

11月19日(日)15:00開演

会場:昭和音楽大学
テアトロ・ジューリオ・ショウワ



かわさきジャズ2017 開催概要

会 期:2017年11月10日(金)~11月19日(日)

[※プレ期間 2017年9月23日(土・祝)~11月9日(木)]

会 場:ミューザ川崎シンフォニーホール、ラゾーナ川崎プラザソル、
クラブチッタ、新百合トウェンティワンホール、
昭和音楽大学テアトロ・ジューリオ・ショウワ、
高津市民館ノクティホール、川崎市スポーツ・文化総合センター
ほか川崎市内各所

チケット:一般発売 8月25日(金)10時~

かわさきジャズチケットオンライン

URL: <https://www.kawasakijazz.jp/ticket/>

<https://www.kawasakijazz.jp>

おすすめ公演ピックアップ



響き合う4本のギター

MUZAランチタイムコンサート 9月

2017年9月27日(水) 12:10開演(11:30開場)

全席自由 500円

【出演】タレガ・ギターカルテット(朴 葵姫、松田 弦、徳永真一郎、岡本拓也)

【曲目】ドビュッシー(J.スパークス編):『ベルガマスク組曲』から「月の光」
アルベニス:『スペイン組曲第1集』Op.47-3 から「セビーリャ」

次回10月から3月までの6公演を
おトクに聴ける「後期セット券」も発売中!

6公演セット券 2,700円

※セット券はミューザ川崎シンフォニーホールの電話・カウンター、チケットぴあ各店舗でのみお取扱いしております。

10/24
販売終了

ホールアドバイザー小川典子企画 Noriko's Day Vol.5

小川典子ピアノ・リサイタル

デビュー30周年記念演奏会 ~日本と英国の架け橋~

2017年10月21日(土) 14:00開演(13:30開場)

全席指定 ¥4,000 学生券(25歳以下の学生) ¥1,500

*ドリンク付。ドリンク券は、当日限定で販売している英国紅茶とビスケットのセット、もしくは、ビール、ワイン(赤・白)、ソフトドリンク1杯とお引き替えいただけます(当日限り有効)。
*学生券は友の会割引がございません。また、ミューザのチケットカウンターと電話予約のみの販売です。

【出演】ピアノ:小川典子 ゲスト出演:山根明季子

【曲目】ベートーヴェン:英国国歌「ゴッド・セイヴ・ザ・キング」による7つの変奏曲 WoO 78
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第23番 へ短調 作品57「熱情」
山根明季子:イルミネイテッドベイビー(第9回浜松国際ピアノコンクール課題曲)
リスト:ピアノ・ソナタ ロ短調



小川典子



山根明季子

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団
名曲全集 第130回

2017年10月22日(日) 14:00開演(13:30開場)

◎¥7,000 A ¥6,000 B ¥4,000 C ¥3,000

【出演】指揮:ジョナサン・ノット

オルガン:石丸由佳 ピアノ:児玉 桃

【曲目】リスト:バッハの名による前奏曲とフーガ S260(オルガン独奏)
シェーンベルク:管弦楽のための変奏曲 作品31
ラフマニノフ:パガニーニの主題による狂詩曲 イ短調 作品43
ラヴェル:ボレロ



ジョナサン・ノット



石丸由佳



児玉 桃 ©Marco Borggreve



©N. Ikegami

お申込み・お問合せ◎ミューザ川崎シンフォニーホール

[TEL] 044-520-0200(10:00~18:00) [チケットカウンター]10:00~19:00

[Web]ミューザWebチケット <http://muza.pia.jp/>

休日の朝に聴いてほしいモーツァルトがある。
オーケストラと過ごす、特別な1時間。

Mozart Matinee

モーツァルト・マチネ

11:00開演(10:30開場) *休憩なし/終演予定12:10頃



管弦楽:東京交響楽団

チケット
好評販売中

第31回 2017年10月14日[土] 11:00開演

「モーツァルト×友情」

親子ほどにも年齢に差がありながら互いに影響し合い、信頼し合っていたモーツァルトとハイドン。長い音楽史でも類を見ないこの友人関係を、世界的指揮者、チェリストの音楽で。

- ハイドン:チェロ協奏曲第1番 ハ長調 Hob.VIIb:1
Haydn: Cello Concerto No. 1 in C major, Hob.VIIb:1
- モーツァルト:交響曲第39番 変ホ長調 K.543
W.A.Mozart: Symphony No. 39 in E-flat major K. 543



指揮:
ジョナサン・ノット
Conductor: Jonathan Nott



チェロ:
イェンス＝ペーター・
マインツ
Cello: Jens-Peter Maintz

【チケット料金(全席指定・税込)】 1回券 ¥3,500(友の会 ¥3,150) 学生券 ¥1,000(友の会会員割引なし)

【会場・お申込み】 ミューザ川崎シンフォニーホール 044-520-0200(10:00~18:00)



子育て応援対象事業! 託児サービスが利用しやすい料金になりました。(2017年4月~)

0、1歳児 通常3,000円→1,500円 2歳児~ 通常2,000円→1,000円

「モーツァルト・マチネ」は子育て応援対象事業です。*未就学のお子様のご入場はできません。

【お問い合わせ・お申込み】 イベント託児®マザーズ
TEL. 0120-788-222 (月~金10:00~12:00 / 13:00~17:00)
※託児サービスは予約制(公演1週間前まで)となります。

- | | | |
|---|--|--|
| <p>2 土
14:00</p> | <p>混声合唱団「樹林」第22回定期演奏会
指揮:辻 秀幸 ピアノ:岩崎能子 ソプラノ:佐竹由美 バリトン:黒田博
フォーレ:レクイエム 他</p> | <p>お問い合わせ:混声合唱団「樹林」
044-857-3590</p> |
| <p>2 土
19:30</p> | <p>GAME SYMPHONY JAPAN 24th CONCERT KOEI TECMO Special
～シブサワ・コウ 35周年記念～
指揮:志村健一 管弦楽:東京室内管弦楽団
「信長の野望」より/「三国志」より 他</p> | <p>お問い合わせ:アイムビレッジ info@aim-vil.com</p> |
| <p>3 日
14:00</p> | <p>男のコーラス・ドッグウッド 2017 定期演奏会
友情出演:女性コーラス フレッシュ・ピュア
日本の歌より / イタリアの歌より / 歌うジジイたち(男のコーラス・ドッグウッド委嘱作 完成版)</p> | <p>お問い合わせ:オフィス・パルーン
045-901-9914</p> |
| <p>9 土
10:00</p> | <p>プラチナ音楽祭 2017
川崎市内で活動するシニア世代の音楽団体による演奏会</p> | <p>お問い合わせ:川崎市市民文化局市民文化振興室 044-200-2030</p> |
| <p>10 日
13:30</p> | <p>ソニー・フィルハーモニック・オーケストラ 第31回演奏会
指揮:橘 直貴
シューマン:交響曲第4番(1841版) / プラムス:交響曲第2番 他</p> | <p>お問い合わせ:070-5023-8285</p> |
| <p>16 土
13:30</p> | <p>ミュージア川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2017後期
アンジェラ・ヒューイット ピアノ・リサイタル
ピアノ:アンジェラ・ヒューイット
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ 第14番 嬰ハ短調 op.27-2「月光」/ D.スカルラッティ:ソナタより / M.ラヴェル:ソナチネ 他</p> | <p>お問い合わせ:神奈川芸術協会
045-453-5080</p> |
| <p>主催公演
16 土
19:00</p> | <p>オルガンの多彩な様式美 ～北・中部ドイツ・バロックから現代まで
ハンス＝オラ・エリクソン パイプオルガン・リサイタル
J.S.バッハ:幻想曲 卜長調 BWV 572 / ラモー(レヒシュタイナー編):歌劇『インドの優雅な国々』から / エリクソン:新曲(2016/17) / メシアン:『オルガンの書』から「鳥たちの歌」/
シャイデマン:前奏曲 卜調 WVV73 / J.S.バッハ:パッサカリア ハ短調 BWV582 他</p> | |
| <p>17 日
14:00</p> | <p>東京交響楽団 川崎定期演奏会 第62回
指揮:アレクサンドル・ヴェデルニコフ 合唱:東響コーラス(合唱指揮:富平恭平)
ストラヴィンスキー:詩篇交響曲 / シベリウス:交響曲 第1番 ホ短調 作品39</p> | <p>お問い合わせ:TOKYO SYMPHONY
チケットセンター 044-520-1511</p> |
| <p>18 月祝
15:00</p> | <p>法政大学第二中・高等学校吹奏楽部 第42回定期演奏会
指揮者:黒田学・中川武・館山満
ポロディン:歌劇「イーゴリ公」よりポロヴェッツ人の踊り リード:エル・カミーノ・レアル 他</p> | <p>お問い合わせ:法政大学第二中・高等学校
吹奏楽部 044-711-4335</p> |
| <p>21 木
14:00</p> | <p>英国女王陛下の近衛軍楽隊
コールドストリーム・ガーズ・バンド
指揮:サイモン・ホウ少佐 ソプラノ:ファン・ユンジョン
エルガー:威風堂々 / ニュートン:アメイジング・グレイス 他</p> | <p>お問い合わせ:神奈川芸術協会
045-453-5080</p> |
| <p>主催公演
23 土祝
14:00</p> | <p>ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団
名曲全集 第129回
指揮:ヘルマン・ボイマー トランペット:マティアス・ヘフス
ドヴォルザーク:交響曲第9番 ホ短調 作品95「新世界より」/ ヤナーチェク:シンフォニエッタ 他</p> | |
| <p>24 日
13:30</p> | <p>混声合唱団翠声会 第40回定期演奏会
指揮:中村 皇
北川昇(詩:みなづきみのり):まだ見ぬあなたへ / 松下耕:日本の民謡より / モーリス・デュルフレ:レクイエム</p> | <p>お問い合わせ:混声合唱団翠声会
044-852-8689</p> |
| <p>主催公演
27 水
12:10
19:00</p> | <p>MUZAランチタイムコンサート9月 響き合う4本のギター タレガ・ギターカルテット
出演:タレガ・ギターカルテット(朴菱姫、松田 弦、徳永真一郎、岡本拓也)
ドビュッシー(J.スバークス編):『ベルガマスク組曲』から「月の光」/ アルベニス:『スペイン組曲第1集』Op.47-3 から「セビリーヤ」/ ピアソラ:アディオス・ノニーノ 他</p> <p>MUZAワインBAR 交差する24の弦 タレガ・ギターカルテット
出演:タレガ・ギターカルテット(朴菱姫、松田 弦、徳永真一郎、岡本拓也)</p> | |
| <p>共催公演
30 土
14:00</p> | <p>～全国新聞社音楽コンクール上位入賞者演奏会～
交流の響き 2017
全国の地方新聞社が主催・共催する音楽コンクールの上位入賞者14名 ミューザオルガン講座優秀受講生1名</p> | <p>お問い合わせ:神奈川新聞社
045-227-0779</p> |





東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



休館日：毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌日が休館。

企画展

歌川国貞 作「美人東海道」

国貞が描いた東海道五十三次、通称「美人東海道」。宿場の風景に、得意の美人を描いています。その背景は、主に歌川広重の保永堂版「東海道五拾三次」などを参考にしています。国貞と広重の関係など、さまざまな説のある作品をお楽しみください。

日時：8月5日(土)～9月18日(月・祝) 9時～17時

前期／8月 5日(土)～8月27日(日)

後期／8月29日(火)～9月18日(月・祝)

料金：無料

会場：東海道かわさき宿交流館3階企画展示室

※作品保護のため展示室内の照度を調整しています。



第6回 前座・二ツ目激励

「お昼の落語」

日時：9月20日(水) 14時～15時半(13時半開場)

料金：無料

定員：先着80名(自由席)

出演：前座 ^{りゅうてい いちわか} 柳亭市若

二ツ目 ^{こんてい こまじ} 古今亭駒次

会場：東海道かわさき宿交流館4階 集会室



りゅうてい いちわか
柳亭市若



こんてい こまじ
古今亭駒次

展示－宿場時代の川崎(2階)

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報があります。
旅人の衣装を着て記念撮影もできます。



展示－江戸から現代へ(3階)

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物などの展示
があります。



貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4

TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩4分、

JR川崎駅東口より徒歩9分



第25回 かわさき市民アンデパンダン展



川崎市内の美術愛好家による絵画・書道・写真の芸術作品展を開催しました。

25年目を迎えた今年は、19歳から93歳までの189名による力作289点が会場を飾り、会期中は1238名の来場者が訪れました。

最終日に行われた講評会には、出品者たちが大勢訪れ、講師からのアドバイスに熱心に耳を傾けていました。

今回で3回目の参加という木村新さん(32)は、多摩川をテーマに描いた切り絵を2点出品。「同じ趣味を持った人たちが同じ空間に集まって、ワクワクしている表情を見られることが嬉しい。1年に1度の楽しみです」と話してくれました。

初期のころから参加している北原正夫さん(77)は、今回は昔ホームステイで滞在していたアメリカの家の写真を元にスケッチした絵画を出品。「人の作品を見ることは、とても参考になります。作者に直接話を聞けるのも、楽しみのひとつです」と話してくれました。

アンデパンダン展は、川崎市在住・在勤・在学、又は市内で活動する人なら誰でも応募できます。作品募集は毎年4月末から。日頃の制作活動を発表してみませんか。

(6月27日～7月9日 アートガーデンかわさき)

ミュージアの日 ウェルカムコンサート



毎年恒例、ミュージアの開館日を祝う催しが今年も開催されました。

川崎市150万人突破を記念したセレモニーも行われ、くす玉を割ってお祝いしました。

ウェルカムコンサートでは東京交響楽団を一般公募で選ばれた2人の子どもが指揮し、堂々とした演奏を聴かせてくれました。

(7月1日 ミューザ川崎シンフォニーホール)

第1回 「講談de交流」



「講談de交流」は、フレッシュで今どきな講師を激励し、精進を一緒に応援しようという企画です。

前座は一龍齋貞奈(ていな)さん、二つ目は宝井琴柑(きんかん)さんにお越し頂きました。

貞奈さんは「塚原ト伝 無手勝流」を披露して下さいました。去年の4月から入門したとのことで、初々しさがあり一生懸命演じていました。琴柑さんは「那須与一 扇的」と、お召し替えをして「横浜のへボン博士」を。声の大きさやハリ・調子が良く、聞きやすかったです。真打を目指して頑張ってください。

次回は、2018年2月7日(水)午後2時からです。お楽しみに。

(7月19日 東海道かわさき宿交流館)

第9回かわさき演劇講座 「戯曲deあそび!」



井上ひさし作の戯曲「十一ぴきのネコ」をテーマに取り上げ、参加者全員での読み合わせや講師による戯曲の読み方レクチャーの後に3人の講師ごとにグループにわかれてディスカッション・稽古・発表をしました。

三者三様の全く異なるアプローチでの発表を経て戯曲を読む面白さを体感した2日間。参加者は12歳から74歳までの27名で、「楽しかった、自分を取り戻せるようなプロセスだった」、「演技の息が合っていく瞬間が心地よかった」等の感想がありました。

かわさき演劇まつり実行委員会では2018年7月に開催されるかわさき演劇まつりに向けて一般公募で出演者を募集します。本公演もお楽しみに。

(7月22・23日 スペース京浜)

親子で楽しむ夏時間2017 Mr.バンクの魔法のガラクタ ～石、棒、折れた骨～



オーストラリアのカンパニー・バンクパペッツによる影絵人形劇。暗闇が会場を包み、不安になる子どももいる中、謎の言葉を話す出演者が出てきた途端、客席の視線は彼に釘付けとなりました!何を使ってどう影を作るのか、ユーモア溢れるパフォーマンスや観客を巻き込みながら進むストーリーにたくさんの笑みがこぼれる中、ラストはノスタルジックな演出で感動を誘いました。言葉が分からなくても心は通じ合うことや発想のユニークさ、子どもも大人も楽しめることで魅了された多くのお客様より再演希望のリクエストも頂くほど素敵な時間を過ごして頂くことができました。(7月25日 アルテリオ小劇場)

大型立体模型で見る 50年前の川崎駅前展



3階企画展示室で「50年前の川崎駅前展」を開催しました。川崎市市民ミュージアムから川崎駅東口周辺の模型をお借りし、当時の写真パネルと一緒に展示をしました。模型は、東京オリンピックの1年前 昭和38年のものです。模型を見ていると、現在とはだいぶ景色が変わっていることに気づきます。

- 小美屋・岡田屋・さいか屋デパートがあった。
- 京浜急行はまだ平面交差だった。
- 今のルフロンがある場所に初代日航ホテル(昭和39年完成)があった。
- 市電が走っていた。……など。

訪れてくださったお客さまのほとんどは、消えてしまったモノへの悲しみと懐かしさを感じていたようでした。しかし、これから新たにどう変わってゆくのかを楽しみにしている方もいらっしゃいました。

川崎市は今年の4月24日に人口150万人を突破しました。東京オリンピックまであと3年。また少しずつ街に変化があるのでしよう。

(5月5日～7月30日 東海道かわさき宿交流館)

カルッツかわさき（川崎市スポーツ・文化総合センター） 開館記念公演

藤原歌劇団と市民合唱団による合唱の祭典

オペラ・ガラ・コンサート

OPERA
CONCERT

2017/10/1日 開場 14:30 開演 15:00

【全席指定】S席 /4,500円 A席 /4,000円 U-25/2,000円

管弦楽 | テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ
合唱 | 藤原歌劇団合唱団 / 市民公募合唱団

※未就学児の入場はご遠慮ください。

お申込み
お問い合わせ

川崎市スポーツ・文化総合センター
開館準備室 acxs-kawasaki.esforta.jp/
TEL: 044-201-2051 (平日 10:00 ~ 17:00)
日本オペラ振興会チケットセンター TEL: 03-6721-0874 (平日 10:00 ~ 18:00)
【主催】川崎市スポーツ・文化総合センター



指揮 | 飯森範親

東京佼成ウインドオーケストラ

GUEST サクソフォン 本田 雅人

吹奏楽大作戦

in 川崎

2017. 10.9 月祝

18:00 開演 (17:30 開場)

TICKET [全席指定・税込]
一般 3,000円 U-25 2,000円

指揮 海老原 光

★チケットのお求め 川崎市スポーツ・文化総合センター開館準備室 <http://acxs-kawasaki.esforta.jp/> 主催：川崎市スポーツ・文化総合センター開館準備室

デヴィーア 日本ラスト・プロダクション The Fujiwara Opera

日生劇場 × びわ湖ホール × 川崎市スポーツ・文化総合センター × 藤原歌劇団 × 東京フィルハーモニー交響楽団 共同制作公演

ベッリーニ作曲 V. Bellini NORMA

オペラ全2幕(字幕付き原語上演) ニュープロダクション

2017 指揮: 沼尻竜典 (びわ湖ホール芸術監督) 演出: 栗國 淳

ノルマ

10/22 (日) 14:00開演 (13:00開場)

S席 ¥16,000 A席 ¥12,000 B席 ¥9,000 C席 ¥6,000 D席 3,000 (税込)

◎ヤング・フレッシュマンチケット ◎障がい者割引
※特別割引につきましては、日本オペラ振興会チケットセンターのみで取り扱い。詳細はお問い合わせください。

お問い合わせ・予約
◎川崎市スポーツ・文化総合センター <http://acxs-kawasaki.esforta.jp/>
◎日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874 (平日10:00~18:00) <https://www.jof.or.jp>

マリエッラ・デヴィーア

主催：川崎市スポーツ・文化総合センター / 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール / 公益財団法人ニッセイ文化振興財団 / 公益財団法人日本オペラ振興会 / 公益財団法人東京フィルハーモニー交響楽団

ノルマ マリエッラ・デヴィーア
アダルジーザ ラウラ・ボルヴェレリ
ポッリオネ ステファン・ポップ
オロヴェーゾ 伊藤貴之
クロティルデ 松浦 麗
フラウヴィオ 二塚直紀

合唱：藤原歌劇団合唱団
びわ湖ホール声楽アンサンブル
管弦楽：トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア



2017年
10月1日
GRAND OPEN!!

〒210-0011 川崎市川崎区富士見 1-1-4

交通アクセス

電 車：JR川崎駅・京急川崎駅より徒歩 15分

バ ス：川崎駅東口バスターミナルより乗車5分「教育文化会館前」下車すぐ (12番、14番、15番、16番乗り場)

・川崎市営バス (系統番号：川04・川05・川07・川10・川13・川15) ・臨港バス (系統番号：川02・川03)



アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

●掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
 ●各施設とも、催し物の内容・会期・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。 □=休館日

2017.9

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	10/1
		Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	第1展示室						グループサンレイ展 9月5日(火)～10日(日)										第28回 美工展 9月19日(火)～24日(日)															
	第2展示室	2017 かわさき 平和美術展 ～9月3日(日)					なないろ似顔絵×お絵かき教室展 9月5日(火)～10日(日)					平和の文化と希望展 9月13日(水)～17日(日)					SPACEⅡ展 9月19日(火)～24日(日)					第14回 清舟書展 9月27日(水)～10月1日(日)										
	第3展示室						第4回 カルテット・フォーユー写真展 9月5日(火)～10日(日)										川崎切り絵美術展 9月19日(火)～24日(日)															
川崎市教育文化会館市民ギャラリー(川崎区) 川崎区富士見2-1-3 TEL. 233-6361 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		自然石 新日本愛石展 9月23日(土・祝)～27日(水)																														
幸市民館市民ギャラリー(幸区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL. 541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		南武線連続立体交差パネル展 9月1日(金)～2日(土)					多文化フェスタ さいわい 9月9日(土)					幸区内小中高校の紹介パネル展 9月16日(土)					老人クラブ連合会 趣味の作品展 9月22日(金)～26日(火)															
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイタワー1、2階 TEL. 433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		SYKフォトギャラリー 9月1日(金)～6日(水)					川崎市文化祭2017参加 第18回フラワーデザイン展 9月8日(金)～10日(日)					小原流川崎支部 みんなの花展 9月16日(土)～17日(日)					パステル画研究会 第27回作品展 9月22日(金)～27日(水)					小杉陶芸研究会 作陶展 9月29日(金)～10月4日(水)										
川崎市市民ミュージアム(中原区) 中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)	企画展	有料 山下清とその仲間たちの作品展(2F 企画展示室1) 9月2日(土)～10月1日(日) 観覧料:一般700円、65歳以上・大学生・高校生500円、中学生以下無料 ※9月18日(月・祝)敬老の日は65歳以上無料																														
	アートギャラリー	有料 ハイチアート展(2F 企画展示室2) 9月2日(土)～11月26日(日) 観覧料:一般300円、65歳以上・大学生・高校生200円、中学生以下無料 ※9月18日(月・祝)敬老の日は65歳以上無料																														
高津市民館市民ギャラリー(高津区) 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL. 814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		日本水彩画会神奈川支部小品展 9月1日(金)～6日(水)					バードカービング作品展 9月8日(金)～13日(水)					パステル火曜会 9月15日(金)～20日(水)※19日休館					JBスケッチ会展 9月22日(金)～27日(水)					高津みずえ会水彩画展 9月29日(金)～10月4日(水)										
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL. 888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		菅生デッサン研究会作品展 9月1日(金)～6日(水)					第11回苗の会書展 9月8日(金)～12日(火)					あすなろ美術教室展覧会 9月15日(金)～20日(水)※19日休館					日曜アトリエ展 9月22日(金)～27日(水)					円空仏彫刻の会作品展 9月29日(金)～10月4日(水)										
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL. 935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		クールシェア推進事業 ～9月6日(水)					第16回たまフォトグループ 写真展 9月8日(金)～13日(水)					第15回たまたま子育てまつり 9月15日(金)～20日(水)※19日休館					どんぐり倶楽部写真展 9月22日(金)～27日(水)					青空会写真展 9月29日(金)～10月4日(水)										
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 TEL.900-9898 【休館日】毎週月曜日(祝日の場合は開館)	企画展	有料 企画展「岡本太郎と遊ぶ」展 ～10月15日(日) 観覧料:一般900円、高・大学生・65歳以上700円、中学生以下無料																														
	常設展	有料 常設展「岡本太郎と巴里」展 観覧料:～10月15日(日)／一般900円、高・大学生・65歳以上700円、中学生以下無料※企画展と常設展のセット料金です。 ～10月22日(日) 10月17日(火)～22日(日)／一般500円、高・大学生・65歳以上300円、中学生以下無料																														
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL. 951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)		PAF新ゆり写真展 9月1日(金)～6日(水)※4日(月)休館					玉美会 絵画作品展 9月8日(金)～13日(水)					多摩陶芸研究会 作陶展 9月15日(金)～20日(水)※19日(月)休館					多摩自然写真の会 第29回写真展「多摩丘陵の四季」 9月22日(金)～27日(水)															



野田重博「花と虫のいろいろ」



「岡本太郎と遊ぶ」展チラシ

(注)会期、時間等は各団体により、変更になることがありますので、ご確認の上ご来場ください。

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

企画展／9月2日(土)～10月1日(日)

山下清とその仲間たちの作品展

- 会場：2F企画展示室1
- 観覧料：一般700円(560円)、65歳以上・大学生・高校生500円(400円)、中学生以下無料
- ※()内は20名以上の団体料金です。
- ※9月18日(月・祝)敬老の日は65歳以上無料



野田重博『花と虫のいろいる』

「放浪の天才画家」の異名をもち、人々に親しまれた山下清(1922-1971)。障害がありながら、美の本能、造形芸術の才能を遺憾なく発揮した山下清と、ともに八幡学園(千葉県市川市)で学んだ仲間たちの作品を紹介します。

★学芸員による展示解説：9月23日(土・祝)14:00～

企画展／9月2日(土)～11月26日(日)

ハイチアート展

- 会場：2F企画展示室2
- 観覧料：一般300円(240円)、65歳以上・大学生・高校生200円(160円)、中学生以下無料
- ※()内は20名以上の団体料金です。
- ※9月18日(月・祝)敬老の日は65歳以上無料



フィルトン・ラトルチュール『獅の子を連れて散歩するライオンのカップ』

カリブ海の島国ハイチの画家たちは、野生動物や精霊、日常生活の光景や幻想的な風景などを、明るく華やかな色彩で自由奔放に描き出します。本展では、明るく、楽しい、エネルギー溢れるハイチ絵画の数々を紹介します。

「山下清とその仲間たちの作品展」および「ハイチアート展」は、それぞれの観覧券の半券で100円割引となります。

特集展示／9月2日(土)～12月3日(日) 観覧料：無料

国産アニメーション誕生100周年記念展示 にっぽんアニメーションことはじめ ～「動く漫画」のパイオニアたち～

- 会場：2F アートギャラリー2・3

国産初のアニメーション映画『凸坊新畫帖 芋助猪狩の巻』(1917年)の公開から100年を迎えたことを記念し、当時アニメーションの制作に挑んだ4人の先駆者を紹介します。



下川田天『芋助猪狩(部分)』
『東京パック(11巻22号)』(1915年)

映画上映／9月の特集

企画展連携《アートへの情熱》

- 料金：1プログラムにつき 一般600円/65歳以上・大学生・高校生500円/小中学生400円(未就学児、障害者手帳等をお持ちの方及びその介護者無料)
- **〈お知らせ〉9月より、午後の上映開始時間が「14:00～」に変わります。**

- 『百日紅 ～Miss Hokusai』
9月2日(土)11:30～、10日(日)11:30～、10月1日(日)14:00～
- 『FOUJITA』
9月2日(土)14:00～、23日(土・祝)14:00～、10月1日(日)11:30～
- 『放浪の画家ピロスマニ』
9月10日(日)14:00～、30日(土)11:30～
- 『アキレスと亀』
9月23日(土・祝)11:30～、30日(土)14:00～
- 『まひるのほし』
9月3日(日)11:30～、9日(土)14:00～、24日(日)11:30～
- 『虹をかける子どもたち』
9月3日(日)14:00～、9日(土)11:30～、24日(日)14:00～



©2014-2015 杉浦日向子・MS.HS / 『百日紅』製作委員会

中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 FAX. 754-4533
【アクセス】武蔵小杉駅北口バス約10分、溝の口駅ノキテイ側バス約20分
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)
【休館日】月曜日(9月18日、10月9日を除く)、9月19日(火)、10月10日(火)、11月24日(金)
http://www.kawasaki-museum.jp/

● ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

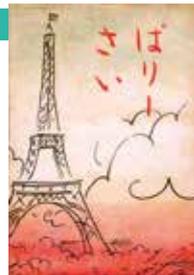
常設展／開催中～10月22日(日)

「岡本太郎と巴里」展

岡本太郎にとって、フランスのパリ市は重要な都市の1つでした。1930年から1940年まで過ごしたパリで、世界中から集まった芸術家たちに採まれながら、岡本は独自の個性を確立しました。そのため、秘書であり養女となった岡本敏子は、「岡本太郎は、戦前のパリで『岡本太郎』になった」と述べています。

また、小説家であった母・岡本かの子の小説『巴里祭』の増刷版(1941年刊)のために、装丁画として、パリの風景画も描いています。

本展では、岡本太郎のパリでの活躍を中心に展示構成し、東京とはちがった、パリでの「岡本太郎」をご紹介します。



岡本かの子『巴里祭』

企画展／開催中～10月15日(日)

「岡本太郎と遊ぶ」展

岡本太郎は「遊び」について、『遊び』と『お遊び』とは全然違う。『遊び』は真剣な、全人間的な、つまり命のすべてをぶつけての無償の行為だ。」と語っています。

岡本にとって「遊び」とは、自分自身の芸術活動そのものだったともいえるでしょう。岡本が命のすべてをぶつけて生み出した作品と、その作品に向き合う私たちも、真剣に遊んでみませんか。

本展では、「岡本太郎と遊ぶ」をキーワードに、岡本の作品を紹介するとともに、体のさまざまな感覚をつかって作品を感じる展示やイベントを行います。



「岡本太郎と遊ぶ」展チラシ

展示料金等

- 観覧料：一般900円(720円)、高・大学生・65歳以上700円(560円)、中学生以下無料
- ()内は20名以上の団体料金
- 休館日/月曜日(9月18日、10月9日を除く)、9月19日(火)、10月10日(火)

◆関連イベント

「仮面で遊ぶ」

- 内容：仮面の役割って何だろう?様々な文化を学びながら、本格的な仮面を作って、かぶって、なりきりしましょう。
- 日時：9月3日(日) 10:00～15:00
- 講師：酒井貴史(美術作家)
- 対象：18歳以上 ● 定員：10名
- 場所：創作アトリエ ● 料金：1,500円(観覧料含む)
- 申込：電話での受付
(8月23日10:00から受付開始。先着順)



◎TARO型作品鑑賞

- 内容：タロウさんはなんでこんな作品をつくったのかな?タロウさんになりきって考えると、閃くに違いない!! 対話をしながら作品をみましょう!
- 日時：9月17日(日) 14:00～15:30 ● 講師：チーム☆TARO (NPO ARDA)
- 対象：18歳以上 ● 定員：25名
- 場所：常設展示室、企画展示室、ガイダンスホール ● 料金：無料(要観覧料)
- 申込：電話での受付(8月30日10:00から受付開始。先着順)

◆その他のイベント

◎まだまだ情熱は爆発だ! ツアー

- 内容：まだまだ人生はこれからという70歳以上の方々へ、どなたか(ご夫婦、ご友人、お孫さんなど)と一緒に、太郎さんの作品を楽しみながらみたり遊んだりしませんか。
- 日時：9月20日(水) 10:30～11:30(受付10:20) ● 対象：70歳以上
- 定員：15組 ● 場所：常設展示室、企画展示室 ● 料金：無料(要観覧料)
- 申込：電話での受付(9月6日10:00から受付開始。先着順)

◎赤ちゃんツアー「あかちゃんと太郎」

- 内容：赤ちゃんのご家族のための鑑賞ツアーです。太郎さんの作品を、お子さんと一緒にゆったりと楽しみませんか。
- 日時：9月27日(水) 11:00～12:00
- 対象：3か月～12か月の乳児とそのご家族
- 定員：10組 ● 場所：常設展示室、企画展示室 ● 料金：無料(要観覧料)
- 申込：電話での受付(9月6日10:00から受付開始。先着順)



多摩区併形7-1-5 TEL. 900-9898 FAX. 900-9966
【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分
専修大学前下車徒歩10分
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)
【休館日】月曜日(9月18日、10月9日を除く)、9月19日(火)、10月10日(火)
http://www.taromuseum.jp

● ホームページ、Facebookにて情報発信中





しんゆりジャズスクエアvol.30

ジャズ生誕100周年記念 豪華アンサンブルの世界



守屋純子

小山太郎

今野颯平

三上貴大

真野峻磨

ユーリック武蔵

中川颯子

ゲスト wayjo

2017年は、初めてジャズのレコードが録音されてから100周年の記念の年です。ジャズの魅力は、アドリブとアンサンブル。その両方をたっぷり楽しめる豪華な3管編成に、ヴォーカルナンバーも。昭和音楽大学の講師・OB・現役が総力を結集し、更にオーストラリアからミュージシャン達がゲスト参加!

〈予定曲〉Take The A Train、Moon River、Fascinating Rhythm、The Entertainer ほか

2017年9月29日(金) 19:00 ※開場は開演の30分前

【出演者】守屋純子(P)、小山太郎(Ds)、今野颯平(B)、三上貴大(Tp)、真野峻磨(Sx)、ユーリック武蔵(Vo)、中川颯子(Sx)、ゲスト:wayjo

【チケット】3,500円(全席自由・税込) 2枚セット券:6,000円/4枚セット券:10,000円

第54回川崎市アートセンター

しんゆり寄席

お酒につられ猫に罪をなすりつける熊五郎を描く「猫の災難」を、柳亭小燕枝が披露する。

1777年に出版された笑話本「新落噺初鯉」を元にして創られた古典落語「猫の災難」は、元々は上方落語の演目であるが、三代目・柳家小さんが東京に持ち込んだ作品である。

2017年9月30日(土) 14:00開演 ※開場は開演の30分前

【出演者】柳亭小燕枝、初音家左橋、林家たこ平、柳亭市若

【チケット】一般2,000円/学生1,000円(全席自由・税込) ※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。



柳亭小燕枝



初音家左橋

★大旦那衆セット、プレミアムセット★

年間10回開催する「しんゆり寄席」で、いつでもご利用頂けるセット券。一人でも、何人一緒でもご利用可。

- プレミアムセット:4枚1組 6,000円
- 大旦那衆セット:10枚1組 12,000円※有効期限は2018年3月公演まで。払い戻し不可。

【お知らせ】仲入りで演者からのプレゼントが当たる抽選会を開催。

川崎市アートセンター開館10周年記念事業

しんゆりシアターミュージカル公演

ねこはしる

原作:工藤直子(童話屋刊) 脚本・演出:ふじたあさや 音楽:西村勝行

ランは小さな黒い毛の子猫。何をしてもものろまでジッ子。でも気持ちは優しく、いつしか池の魚と仲良しになり、二人の心は寄り添うようになる。

ところがある日、魚はランの兄弟猫に見つかり、魚とり競争が始まる。魚はランに「どうせなら君に食べられたい。でも手加減しないよ」と言う。そしてランは……。



昭和音楽大学ミュージカル「ねこはしる」 2011年4月公演より

2017年10月14日(土)~22日(日)

	14(土)	15(日)	16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)	21(土)	22(日)
13:00								●	
14:00		●			●				●
17:00	●		休演			休演		●	
19:00				●			●		

【出演者】王子菜摘子、太田有美、小山雲母、笠松はる、片山千穂、勝山 優、川島由美、神田恭兵、鈴木英恵、中島史香、中野亮輔、中村つむぎ、藤咲みどり、古舘一也、森山容子、矢鳴優花、横山由和(ゲスト)

【チケット】一般 3,800円/中・高・大学生 2,500円/小学生以下 1,000円(全席指定・税込)

チケット取扱い:川崎市アートセンター

[tel] 044-959-2255(9:00~19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く) [WEB] http://kawasaki-ac.jp/th/
[窓口] 9:00~19:30(原則毎月第二月曜除く)

- ジャズスクエアの電話予約はマイタウンチケットセンターでのみお取り扱いしております。044-954-9990(月~金、10:00~18:00)
- しんゆり寄席の学生券は窓口のみ取り扱い。要学生証提示。
- ジャズスクエア及びしんゆり寄席のセット券は窓口とお電話のみ取り扱い。



甘き人生

Fai bei sogni

Marco Bellochio interview

マルコ・ベロッキオ監督インタビュー

母親と息子の関係性はイタリアの文化として広く語られていますが、なぜマッシモの物語を映画化しようと思ったのですか？

この上ない幸福がある日突然奪われてしまう、そのことに興味を持ちました。その悲劇は、もちろん母親の死を意味します。その幸福は非常に珍しく、完璧と言うべきものでした。(…)母の死に対峙したときのマッシモ少年にも感動しました。まず初めに母親の死を拒絶し、ペルファゴールのような空想上の存在に自分を守ってくれるよう頼みます。その部分に魅力を感じました。そして大人になったマッシモは母親を忘れようとし、過去を消し去ってしまおうとします。しかし過去は、亡霊という形をとって彼にまとわりつくのです。過去は彼の元を離れることなく、ついに向き合わざるを得ない時が来ます（それは彼が常に避けてきたものなのです）。そして現実と直面することになります。それは言ってみれば人の運命です。もしある物事を存在しないものであると意識したとしても、それはより強い衝撃となって我々の前に現れることになるのです。

(宣伝用プレスシートより抜粋、校正・文責=川崎アートセンター 協力=彩プロ)

About the film

作品について

2016年 | イタリア、フランス | カラー | 2h10
監督：マルコ・ベロッキオ
出演：ヴァレリオ・マスタンドレア、ベレニス・ベジョ、エマニュエル・ドゥヴォス

1969年、9歳のマッシモに訪れた突然の母の死。真相を知らされないまま成人した彼は、90年代のローマでジャーナリストとして頭角を現していく。古都トリノとローマを舞台に、イタリア現代史とともに綴られるひとりの男の心の旅路。巨匠ベロッキオの最新作。

8.26-9.8



ダンサー、セルゲイ・ポルーニン
世界一優雅な野獣
2016年 | イギリス、アメリカ | カラー | 1h25
監督：スティーヴン・カンター
出演：セルゲイ・ポルーニン、イーゴリ・ゼレンスキー
8.26-9.8

ウクライナに生まれ、19歳で英国ロイヤル・バレエ団の史上最年少プリンシパルとなった「天才」セルゲイ・ポルーニン。2012年に突如退団した彼の軌跡を追うドキュメンタリー。才能を開花させていった青春の日々と、自滅の淵にも立ったスターゆえの苦悩を描き出す。



海辺の生と死
2017年 | 日本 | カラー | 2h35
監督・脚本：越川道夫
出演：満島ひかり、永山絢斗、津嘉山正種、川瀬陽太
8.26-9.8

昭和19年、太平洋戦争末期の奄美の島に、海軍の特攻艇部隊が着任する。国民学校の教員トエは、隊長の朔中尉と知り合い、ふたりは次第に惹かれあふ。戦後、傑作「死の棘」を発表した作家島尾敏雄と妻ミホの伝説的な恋愛を、奄美の美しい風物とともに映画化。



台湾萬歳
2017年 | 日本 | カラー | 1h33
監督：酒井充子
9.2-9.8

『台湾人生』、『台湾アイデンティティー』に続く最終章となる本作は、「変わりゆく台湾」を描いた前2作に呼応して「変わらない台湾」の姿を描いたドキュメンタリー。おもな撮影地は、太平洋と山脈に囲まれ、多様な民族が暮らす台東縣成功鎮。



ファウンダー ハンバーガー帝国のヒミツ
2016年 | アメリカ | カラー | 1h55
監督：ジョン・リー・ハンコック
主演：マイケル・キートン、ニック・オファーマン、ジョン・キャロル・リンチ
9.2-9.15

50代でマック&ディック兄弟が経営する「マクドナルド」と出会った主人公レイ・クロックは、その革新的なシステムに勝機を見出す。後に世界最大級のファーストフードチェーンを作り上げることになる彼が、創業者の2人と対立しながらも資本主義経済や競争社会の中でのし上がっていく姿を描いた実話を基にしたドラマ。



残像
2016年 | ポーランド | カラー | 1h39
監督・脚本：アンジェイ・ワイド
出演：ボグスワフ・リンダ、ゾフィア・ヴィフワチ
9.9-9.22

第二次大戦後、ソヴィエト連邦の影響下におかれたポーランド。政府からの圧力に屈せず不屈の精神で情熱的に創作と美術教育を続けた実在の前衛画家、ヴワディスワフ・ストゥシェミンスキの生涯を描く。ポーランドの巨匠、アンジェイ・ワイドの遺作。



夜明けの祈り
2016年 | フランス、ポーランド | カラー | 1h55
監督：アンヌ・フォンテーヌ
出演：ルー・ドゥ・ラージュ、アガタ・ブゼク、アガタ・クレジャ
9.16-9.29

フランス人医師マチルドは、見知らぬシスターに請われ、ある修道院を訪ねる。そこでは、ソ連兵の暴行によって妊娠した7人の修道女たちが苦しんでいた…。第二次大戦末期のポーランドで実際に起こった衝撃的な事件を基に、心身ともに傷ついた修道女たちを救うために尽力した若き女医の実話を映画化。



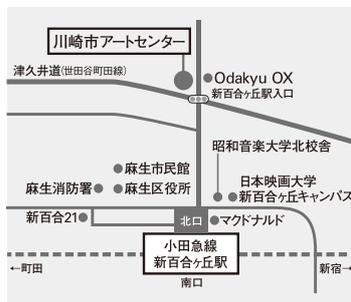
ローサは密告された
2016年 | フィリピン | カラー | 1h50
監督：プリランテ・メンドーサ
出演：ジャクリン・ホセ、フリオ・ディアス、マリア・イサベル・ロベス
9.9-9.22

東南アジア最大のスラム街を擁するマニラ。家計のため、本業に加えて少量の麻薬を扱っていたローサ夫婦はある日、密告により逮捕される。腐敗した警察からの恐喝まがいな要求をされながらも、懸命に生きるローサ家族を描く。現在のフィリピン映画シーンを牽引しているプリランテ・メンドーサ監督最新作。



ブレンダンとケルズの秘密
2009年 | フランス、ベルギー、アイルランド | カラー | 1h15
監督：トム・ムア 共同監督：ノラ・トゥーミー
音楽：ブリュノ・クレ、KILA
9.16-9.29

9世紀のアイルランドの修道士によって作られた豪華な装飾が特徴の福音書、「ケルズの書」に秘められた不思議な力をめぐる、少年修道士ブレンダンの冒険ファンタジー。一部を除き伝統的な手書きで作られ、万華鏡のように動き出す様が圧巻のアイルランド・アニメーション。（日本語吹替版）



川崎市アートセンター
〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺 6-7-1
Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200
info@kawasaki-ac.jp
http://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分
◆映画のチケットは9:00より受付にて販売
◆自由席、整理番号順入場、立見不可

毎月

第三火曜日
のお楽しみ
2017

ラゾーナ寄席

第63回

2017年

9月19日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

※当日券は18:00から販売します

- 会場…ラゾーナ川崎プラザソル
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
- 出演…桂文治・桂米多朗・桂竹千代・桂伸しん
- 入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円
(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)
- 予約・お問合せ/ラゾーナ川崎プラザソル
電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151
E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



桂文治

公益財団法人川崎市文化財団

KAWASAKI しんゆり映画祭コラボレーション企画

「活弁映画とシネマ落語」



澤登 翠



左:鈴木真紀子 右:湯浅ジョウイチ



初音家左橋



立川志らく

撮影:山田雅子

開催日 2017年11月5日(日)
第1部 12:00開演(11:30開場)
第2部 15:00開演(14:30開場)

会場 新百合トウェンティワンホール
(川崎市麻生区万福寺1-2-2 新百合21ビル地下2階)
小田急線「新百合ヶ丘」駅北口より徒歩2分

入場料 第1部:2,000円 第2部:3,500円
第1部・2部セットで4,500円
全席指定

チケット発売日 2017年9月30日(土)より

チケット取扱い

- 新百合トウェンティワンホール
TEL.044-952-5000 FAX.044-952-1350
- WEB予約 <http://kawasaki-ac.jp/th/>
- 川崎市アートセンター(窓口販売のみ)
- マイタウンチケットセンター(窓口販売のみ)

【第1部】活弁映画と落語

映画「**瞼の母**」 活動弁士 澤登 翠

演奏:ギター 湯浅ジョウイチ
フルート 鈴木真紀子

落語「**芝 浜**」 初音家左橋

【第2部】シネマ落語「ローマの休日」

立川志らく

お問い合わせ 新百合トウェンティワンホール
TEL.044-952-5000

主催●公益財団法人川崎市文化財団
NPO法人KAWASAKIアーツ

公益財団法人 川崎市文化財団

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1(リパーク3F)
TEL.044(222)8821(代表) FAX.044(222)8817
<http://www.kbz.or.jp>
平成29年9月1日発行

川崎市文化財団

検索

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。

●印刷・製本/八橋印刷(株) TEL.044-542-2311